

平成26年度事業報告書

公益目的事業

公1. 誘致活動に係る支援事業

1. 観光客誘致拡大推進事業

(1) 関係団体助成事業

主要旅館連盟や旅行会社等が実施する誘客事業を積極的に助成することにより、観光客の誘致拡大に努めた。

補助実績：主要協定旅館連盟助成事業2件

主要旅行代理店集中送客宣伝事業12件

2. 教育旅行補助事業

平成23年度から実施している教育旅行による市内宿泊校への補助制度について、24年度から5年間は宿泊補助制度を継続し、最長3年利用可能となっている。また「みやざき元気体験プログラム」を利用する場合は、新規、継続に拘らず利用料金の補助を行う。宮崎教育旅行誘致受入協議会と共催で、「みやざき元気体験プログラム」や補助制度を主なセールスツールに、関西圏及び中四国の学校及び旅行エージェントを中心に誘致宣伝を実施した。

期 間：平成26年4月1日～平成27年3月31日（平成30年度迄継続事業）

内 容：補助金10,000千円

宿泊補助（1人3千円） 体験補助（1人上限2千円）

(1) 誘致対策の推進

○視察・招聘関係

【学校による教育旅行現地視察（下見）】

①東京都立桜町高校 教育旅行現地視察

期 日：平成26年4月4日

旅行社：(株)農協観光

参加者：先生1名

内 容：青島地区で体験素材説明

②奈良県立奈良朱雀高校 教育旅行現地視察

期 日：平成26年5月28日

旅行社：(株)JTB西日本 教育旅行奈良支店

参加者：先生2名 旅行会社1名

内 容：体験学習の実体験及び素材説明

③大阪市立西淀中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成26年5月28日

旅行社：名鉄観光サービス(株)大阪教育旅行支店

参加者：先生4名 旅行会社2名

内 容：体験学習の実体験及び素材説明

④大阪市立新北島中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成26年8月1日

旅行社：(株)JTB西日本 教育旅行大阪支店

参加者：先生2名 旅行会社1名

内 容：体験学習の実体験及び素材説明

- ⑤富田林市立金剛中学校 教育旅行現地視察
期 日：平成26年8月1日
旅行社：トップツアー(株)大阪教育旅行支店
参加者：先生4名 旅行会社1名
内 容：体験学習の実体験及び素材説明
- ⑥奈良市立登美ヶ丘中学校 教育旅行現地視察
期 日：平成26年8月28日
旅行社：(株)JTB西日本 教育旅行大阪支店
参加者：先生4名 旅行会社1名
内 容：体験学習の実体験及び素材説明
- ⑦奈良県立香芝高等学校 教育旅行現地視察
期 日：平成26年10月15日
旅行社：トップツアー(株)奈良支店
参加者：先生4名 旅行会社1名
内 容：体験学習の実体験及び素材説明
- ⑧大阪市立都島工業高等学校 教育旅行現地視察
期 日：平成26年12月15日
旅行社：(株)JTB西日本 教育旅行大阪支店
参加者：先生2名 旅行会社1名
内 容：体験学習の実体験及び素材説明

【招聘事業】

- ①鹿児島小学校関係者招聘
期 日：平成26年8月7日～8日
旅行社：(公財)みやざき観光コンベンション協会
参加者：鹿児島県内の学校関係者3名
内 容：夕食時に和太鼓演奏、翌日はクラフト体験を中心に体験学習を実体験
- ②近畿日本ツーリスト(株)教育旅行担当者現地視察会
期 間：平成26年8月18日～19日
主催者：宮崎県教育旅行誘致推進事務局
参加者：近畿日本ツーリスト(株)教育旅行担当者5名
内 容：意見交換会
夕食時に和太鼓演奏&体験、翌日マリン体験を中心に体験学習を実体験
- ③南九州地区修学旅行素材現地研修会(宮崎・鹿児島コース)
期 間：平成26年8月23日～24日
主催者：南九州三県・JR西日本
参加者：関西の旅行会社14名
内 容：夕食時に和太鼓演奏&体験、翌日マリン体験を中心に体験学習を実体験
- ④南九州地区修学旅行素材現地研修会(宮崎・熊本コース)
期 間：平成26年8月29日～30日
主催者：南九州三県・JR西日本
参加者：関西の旅行会社14名
内 容：夕食時に和太鼓演奏&体験、翌日マリン体験を中心に体験学習を実体験
- ⑤(一社)九州観光推進機構 教育旅行現地研修会
期 間：平成26年12月26日～28日
主催者：(一社)九州観光推進機構
参加者：神戸市内を中心に学校関係者15名、(一社)九州観光推進機構2名
内 容：意見交換会
北きりしま田舎物語で農家体験後、宮崎市の補助事業及び体験学習の説明

○会議

①南九州3県合同修学旅行誘致受入対策会議

期 日：平成26年7月1日

会 場：宮崎観光ホテル

主 催：熊本県・鹿児島県・宮崎県（幹事：宮崎県）

参加者：50名（宮崎県、熊本県、鹿児島県、旅行会社）

内 容：3県の事業内容発表、合同セールス検討、情報交換

②宮崎教育旅行誘致受入協議会 役員会・総会

期 日：平成26年8月7日

会 場：ホテル浜荘

主 催：宮崎教育旅行誘致受入協議会

参加者：役員会18名 総会26名

内 容：平成25年度事業報告及び収支決算について、平成26年度事業計画及び収支予算について、
宮崎教育旅行誘致受入協議会の組織について

③青島地区教育旅行受入協議会

期 日：平成26年8月25日

会 場：ANAホリデイ・インリゾート宮崎

主 催：ANAホリデイ・インリゾート宮崎

参加者：7名

内 容：青島地区の教育旅行受入レベルアップと集客アップ及びみやざき元気体験プログラムの受入れについて

○説明会・セールス

①台湾訪日教育旅行促進現地説明会

期 間：平成26年6月21日～9月26日

会 場：23日台北 24日台中 25日高雄

主 催：JNTO（日本政府観光局）

参加者：6名（宮崎県2名・宮崎市1名・他3名）学校（台北101校、台中82校、高雄81校）

内 容：宮崎県・鹿児島県合同で台湾の学校関係者に対して対面式相談会

②九州7県合同修学旅行説明会・相談会（東京会場）

期 日：平成26年8月20日

会 場：東京都千代田区「アルカディア市ヶ谷」

主 催：（一社）九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会

③九州7県合同修学旅行説明会・相談会（大阪会場）

期 日：平成26年8月21日

会 場：大阪市「KKRホテル大阪」

主 催：（一社）九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会

④第3回国内交流コンベンション

期 日：平成26年9月17日

会 場：リーガロイヤルホテル東京

主 催：近畿日本ツーリスト(株)（KNT）

参加者：KNT各地区関係者、市内宿泊施設、宮崎県

内 容：KNT主催の商談会

3部構成で1部はKNT側のブースを訪問し、首都圏、中部、関西合計9支店で体験プログラムを中心に補助制度の説明など教育旅行セールスを実施

⑤教育旅行検証ヒアリング・セールス

期 間：平成26年10月23日～24日

方 面：大阪市 富田林市 奈良市

主 催：宮崎市・宮崎教育旅行誘致受入協議会

参加者：宮崎市観光課、観光協会職員

内 容：平成29年度以降の宿泊・体験補助事業継続についての協議材料とすべく、旅行代理店、補助を実際に利用した学校や、これから利用する学校にヒアリングとセールス実施

⑥近畿日本ツーリスト(株)首都圏営業本部との商談会

期 間：平成26年11月12日

会 場：近畿日本ツーリスト(株)神田和泉町ビル会議室

主 催：近畿日本ツーリスト(株) (KNT)

参加者：KNT関係者、近旅連関係者

内 容：KNT主催の新仕向地キャンペーンキックオフミーティング。2020年の東京五輪に向けて九州をKNTの新仕向地として送客数を倍にする計画。その中でKNT側へ一般観光、MICE、教育旅行の3点のPRを実施

⑦宮崎教育旅行誘致受入協議会合同セールス

期 間：平成27年2月8日～平成27年2月11日

方 面：神戸市 大阪市 奈良市 橿原市

主 催：宮崎教育旅行誘致受入協議会

参加者：宮崎教育旅行誘致受入協議会会員、宮崎市観光課 総勢13名

内 容：平成29・30年度補助事業新要綱の説明と宮崎の素材・体験メニュー説明、施設案内を6班に分かれ神戸市内の公立中学校77校、奈良県立橿原高校、旅行会社13社(神戸・大阪・奈良市内)を2日間でセールス

(2) 受入対策の推進

○歓迎事業

①来宮された学校に対して、記念樹「椿」(宮崎市の花木)と記念プレートの贈呈

②生徒には、クリアファイル又はボールペンを贈呈

③体験学習時の受入れ(アテンド・調整)

(3) 修学旅行来宮宿泊実績(小中高合計)

平成26年度 27校 2,681名(前年比97%)

(平成25年度 30校 2,755名)

公2. 観光客受入体制の充実

1. 研修会等の開催

宮崎市観光従事者研修会

期 日：平成26年12月9日

参加者：152名

場 所：宮崎観光ホテル 東館3階 翠耀の間

講 師：オリックス野球クラブ株式会社 代表取締役社長 西名弘明氏

演 題：「旅館・ホテルの再生と野球経営について」

2. 渚の交番の整備・運営事業

平成22年6月より、日本財団の支援を受け（特非）宮崎ライフセービングクラブと連携して、宮崎市に多くの観光客が訪れる観光地青島の「安心・安全、きれいで楽しい海づくり」を目指して、各種事業に取り組んだ。

（主な行事）

(1) 渚の交番施設視察受入

期 間：平成26年4月～平成27年3月

参加者：5件 64名（三重県志摩市、静岡県NPO法人他）

(2) 青島ビーチクリーン活動（建設業協会）参加

期 日：平成26年7月19日

(3) お汁粉振る舞い「渚の正月」を開催

期 日：平成27年1月1日

参加者：220名

(4) 渚の交番運営委員会開催

第1回：平成26年11月4日

第2回：平成27年3月27日

3. レンタサイクル事業

KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎JERSEY」にて、観光客や市民、ビジネスマン向けにレンタサイクル事業を行った。機能性を備えた自転車にリニューアルし、利便性を高め、利用者の増加に努めた。

利 用 料 金：1日乗り放題500円

年間利用者数：636名（前年度856名）

4. 外国人観光客向けバスカード「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」事業

宮崎市とその周辺のエリア内路線バスが平日・週末に拘わらず1日1,000円で乗り放題になる「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」事業を実施した。また、韓国語・台湾語・英語のパンフレットをもとにPRした。

利用枚数：3,011枚（前年比149%）（前年度2,026枚）

販 売 先：宮崎駅バスセンター	782枚
宮崎市観光案内所	1,333枚
宮崎空港案内所	370枚
ANAホリデイ・イン リゾート 宮崎	435枚
シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート	85枚
宮崎観光ホテル	6枚

5. おもてなしボランティア事業

記紀編さん1300年事業が進捗する中、全国的に神話に対する関心が高まり、ボランティアによる記紀編さんツアーの案内など、ますます活動件数が増えている。

平成26年度は奈良県橿原市で開催された「奈良記紀サミット」への参加や都城市や臼杵市のガイドとも現地にて意見交換を行うなど今後のガイド活動につながる交流を行った。

ボランティア登録数55人（平成27年3月31日現在）

6. 観光インフォメーション管理運営事業

全国的にインバウンドの増加傾向がある中、観光客の受け入れ態勢の充実と利便性の向上を目的に、観光案内所看板の多言語化及び多国語対応の翻訳機を活用する等、観光案内所の運営をはじめ神話・観光ガイドボランティア事業の充実に努めた。

(1) 観光案内所の運営

①宮崎市観光案内所

観光案内件数: 40,750件(前年比94%) (内 訳:日本人35,721名 外国人5,029名)

※前年度: 43,308件(内 訳:日本人39,483名 外国人3,825名)

- 1) 宿泊施設有料案内: 246組 379名 (前年度314組 510名)
- 2) VISIT MIYAZAKI BUS CARD・宮崎交通バスカード等の販売3種類: 3,816枚
- 3) 物販等: 青島恋旅 観光名刺 天孫降臨ヒムカイザーDVD ひむか神話伝説 ポストカード
- 4) 平成26年度JNTO認定外国人観光案内所研修会参加

期 間: 平成27年2月17日～2月18日

②青島インフォメーション(宮崎市観光・神話ガイドボランティア協議会 運営)

ガイド案内件数: 308件(前年比94%)(前年度328件)

年間の稼働日数: 347日 勤務スタッフ 1名

観光案内は日南海岸方面が多い。年々外国人観光客の問い合わせが増えてきている。

③江田神社待機所(宮崎市観光・神話ガイドボランティア協議会 運営)

ガイド案内件数: 478件(前年比84%)(前年度571件)

年間の稼働日数: 347日 勤務スタッフ 1名

江田神社の由緒や昨年標示板を設置した「古代の江田駅跡」を紹介し、市民の森の中を散策しながら「みそぎ池」までの観光案内を行った。

公3. 印刷物及びテレビ・雑誌・新聞による情報発信の推進

1. 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業

テレビ東京制作の生活情報を中心としたトーク番組「L4 YOU!」取材

取 材 日: 平成26年10月8日～9日

放 送 日: 平成26年10月17日

番 組 名: 南国の自然と食を満喫! 宮崎めぐり

取材場所: 青島神社、黄色いポスト、道の駅フェニックス、シーガイア(乗馬クラブ) 県庁など

2. 観光リゾート情報発信事業

(1) 関東・中部・関西地区情報発信 九州地区情報発信 海外情報発信

宮崎市で行われる「みやざきグルメとランタンナイト」、「みやざき青島国際ビールまつり」、「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル」等の各種イベント及び「みやざき元気体験」をセールスツールに、宮崎県や出先機関と連携し誘致宣伝活動を実施した。

①九州地区誘致セールス

大分地区 期 日: 平成26年5月26日

熊本地区 期 日: 平成26年5月26日

鹿児島地区 期 日: 平成26年5月27日

福岡地区 期 間: 平成26年5月26日～27日

②関東地区誘致セールス

期 間: 平成26年6月2日～3日

③関東・中部・関西地区情報発信

平成26年10月から宮崎カーフェリーの航路が神戸港に変更となったため、(公財)みやざき観光コンベンション協会、宮崎カーフェリー(株)と連携して神戸エリアでのイベント等にて集中プロモーションを実施した。また宮崎港初出入港時にセレモニーを実施した。

○プロモーション実施

- ・平成26年5月 2日～5月6日 K O B Eメリケンフェスタ
- ・平成26年5月18日 神戸まつり
- ・平成26年7月20日～7月21日 神戸みなとまつり
- ・平成26年9月30日～10月2日 神戸航路就航告知キャラバン
- ・平成26年9月30日 初便出港セレモニー（神戸港）
- ・平成26年10月2日 初便入港セレモニー（宮崎港）

④メディア活用

○プロ野球キャンプ地特集 日本テレビ 「NEWS ZERO」

○ジャイアンツタウンみやざき及びジャイアンツキャンプの取材

宮崎春季キャンプの取材及び宮崎市内の観光地青島やニシタチなど広く取材いただいた。

日本テレG+ 平成27年2月1日～15日（キャンプ期間）

〃 徳光和夫の週刊ジャイアンツ

日本テレビ ズームインサタデー ジャイアンツキャンプ特集

〃 G o i n g ジャイアンツキャンプ特集

フジテレビ すぼると ジャイアンツキャンプ特集

○関西メディアでのPR

・オリックス・バファローズ宮崎春季キャンプの取材及びメディアを通して宮崎特産品や観光情報のPRを実施。

MB S毎日放送 「ごぶごぶ」オリックス宮崎キャンプ特集、宮崎特産の地鶏等をPR

MB S毎日放送 「せやねん！」オリックス宮崎キャンプ特集、地鶏や宮崎牛等をPR

・福岡ソフトバンクホークス宮崎春季キャンプの取材

A B C朝日放送 「キャスト」ホークス宮崎キャンプ特集 いきない出口調査ホークスキャンプ

○北部九州集中キャンペーン

福岡市内のTV局が制作する生活情報の中で、宮崎のキャンプ情報発信を継続的に実施した。

F B S福岡放送「夢空間スポーツ」ホークスキャンプ特集

T N Cテレビ西日本「DO！すぼ」ホークスキャンプ中継

K B C九州朝日放送「アサデス」と行くホークス応援ツアー 参加者約500名

O A B大分朝日放送「れじゃぐる」ホークスキャンプ中継

R K B毎日放送ラジオ S n a p p yホークスキャンプ中継

⑤海外情報発信

海外での旅行雑誌や新聞に加えSNSを活用して宮崎市の観光情報を掲載し、観光客の誘致促進を図った。また、更なる利便性の向上を図るためウォーキングマップの改訂を行い翻訳と印刷を行った。

MIYAZAKI ウォーキングマップ英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語版の作成 各5,000部

(2) 東九州自動車道開通情報発信

宮崎市の観光地やグルメ、温泉、体験、イベントなどの情報を、九州域内各主要都市においての観光PRや雑誌等へのメディアを活用しての広告に加え、Webへの広告展開を行い東九州自動車道の開通をにらんだ宣伝活動を実施した。

①情報雑誌・新聞広告等への掲載

月刊シティ情報おおいた、大分・別府・湯布院てくテクWalker、大分合同新聞、中国新聞

②北九州、別府、宮崎合同観光PRグッズ作成

作成物：北九州市、別府市、宮崎市合同パンフレット、クリアファイル、ポスター

(3) 東九州自動車道緊急観光プロモーション事業

東九州自動車道の宮崎・大分間が、平成27年3月21日に全線開通する見通しとなったことから、本市のイメージアップと更なる観光誘客を図ることを目的に、大分県を中心に観光プロモーション等を実施した。

①観光プロモーション

宮崎市観光課が西都市と協力し、11月上旬に開催された宮崎神宮大祭及び西都古墳祭の観光PRを大分県で実施。また、東九州自動車道の宮崎一大分間の全線開通を見据え、両市の観光PRを行った。

②Web広告

ユーチューブCM広告、ユーチューブを閲覧する際に流れる観光PRのCM放映、楽天トラベルにてWebページの掲出、じゃらんネットにてWebページの掲出等を行った。

③情報雑誌への掲載

月刊シティ情報おおいた8月号への広告出稿

じゃらんへの広告出稿・観光PRの為パンフレット作成

④宮崎市観光プロモーションビデオの作成

(4) 観光あおしま再生誘客促進事業

平成26年度上期に、各旅行会社が青島地区における旅行商品の造成を行うため、リゾート地としてふさわしい魅力ある素材作りに取り組んだ。

①青島とくとくクーポンの発行：対象旅行商品を購入し、対象宿泊施設を利用される方への特典として青島地区限定で利用可能な500円の金券を発行

②アクティビティに対する助成：サーフィン体験、ボディーボード体験等に対する助成を行い、旅行商品に取り込んでもらうための施策を実施

③ビーチトレインの運行：こどものくにが管理するビーチトレインをこどものくに～青島参道入口(トロピカルロード)を運行し、観光地としての素材作りに取り組んだ。

④ANAでの露出:ANA機内誌「翼の王国7月号」への出稿。ANAWebサイトで観光PRを実施。

(5) 旅行雑誌等への広告掲載

宮崎の観光情報及び広告を「まっふる情報誌」、「温泉博士」、「みちくさ」、「読売ファミリー」、「すばいす」等に掲載した。

(6) 新聞等への広告掲載

年間を通して当協会の主要事業及び観光情報について、各新聞(朝刊)スポーツ紙に掲載した。

掲載紙：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、スポーツ報知、日刊スポーツ新聞、宮崎日日新聞等

(7) 福岡ヤフオクドーム観光情報発信事業

福岡ヤフオクドームの野球観戦者に対して、福岡ソフトバンクホークスキャンプ地宮崎の観光情報をホークスビジョンにて放映し、視覚的な効果を図りながら観光客誘致を推進した。

期 間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

内 容：ホークス主催公式戦の際、ヤフオクドーム内ホークスビジョン及びテレビモニターにおいて、球場来場者向けに宮崎市の観光情報を発信した。

3. 観光誘致宣伝物作成事業

(1) パンフレット、ポスター、ペーパーバッグ

観光案内所をはじめ、各施設、インフォメーションや観光客に配付するパンフレット、ポスター等を作成し、誘致宣伝に広く活用した。また、宮崎市が誇る景勝地「青島」と「グルメ」を中心とした滞在型観光の提案と充実を図るため、新ガイドブック「宮崎STYLE」を作成した。

① 新宮崎市総合観光ガイドブック作成 80,000部

② 総合観光パンフレット(台湾) 2,000部

③ みやぎきの神話ルートマップ 20,000部

④ ウォーキングマップ 50,000部

⑤ ペーパーバッグ神話バージョン(大・小) 4,000枚

⑥ ポスター(青島日の出、スピリチュアル、憩い) 380枚

(2) カレンダー

「宮崎市の花」をテーマに、12か月の花や自然の見どころ365日の誕生花を盛り込んだ、カレンダーを作成。市制90周年記念で作られた動画を、花をメインにアレンジしQRコードを掲載、イベント情報も盛り込んで宮崎市観光情報発信の一助とした。

発行部数：1,000部

(3) 宮崎市観光イメージキャラクターグッズ制作事業

「自然」と「神話」と「食」の宝庫宮崎市PRキャラクターの「ミッシちゃん」を通じて、宮崎の魅力を県内外に発信する事を目的とし、宮崎市内外で開催するさまざまなイベントに参加した。

また県外での物産展・観光キャンペーンなどはもとより、twitterやフェイスブックでの情報発信を行った。

①宮崎市観光イメージキャラクター「ミッシちゃん」の主な関連作成物

ミッシちゃんストラップ 500本

ミッシちゃん缶バッジ 120個

ミッシちゃんポストカード 50枚

4. ホームページ情報事業

事業情報内容の充実とともに、より広く宮崎市を紹介し、観光客への利便性を考え、ホームページレイアウトの一部変更を行った。

年間アクセス数：約300万件

宿泊予約サイトホテル掲載数：59カ所 予約件数：19件

対応言語：日本語 英語 韓国語 繁体字 簡体字

5. 大型ビジョン導入・活用

読売巨人軍の春季キャンプ期間中、キャンプ地の飲食物ゾーン「ボールパークG」内に150インチの大型ビジョンを2基設置。効率良いキャンプ観戦の為、リアルタイムでの練習情報発信等に活用した他、観光情報やスポーツランドみやざきをPRする放映を行った。

期間：平成27年2月1日～15日

6. 宮崎サンシャインレディ観光PR事業

サンシャインレディのスキルアップ研修を実施し、観光PRのため各種イベントに派遣した。また、SNSを活用し宮崎市の観光イベント情報の発信に努めた。

(1) 派遣

期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

派遣回数：143回（宮崎サンシャインレディ138回／宮崎観光親善レディ5回）

(2) 研修

①スキルアップ研修

期 日：平成26年8月20日（第1回）

平成26年9月17日（第2回）

講 師：フリーアナウンサー 坂井淳子 氏

②神話研修

期 日：平成26年12月21日

講 師：宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会 会長 岡田 勝運 氏

(3) 情報発信

SNS（Facebook）を活用した情報発信の取組を行った。

7. 観光インバウンドプロモーション事業

定期便が運行する韓国・台湾を中心に、友好盟約都市である中国青島市等、外国人観光客の誘致を目的に、様々なセールスプロモーションに参加し「観光宮崎」の誘致宣伝に努めた。

(1) 中国

①中国・山東省青島市旅游局友好盟約10周年記念事業

宮崎市・青島市交流事業

平成16年に中国山東省青島市と観光友好盟約を締結し10周年を迎えるに当たり、中国旅行社・フェニックスリゾート(株)・宮崎交通(株)3社の提案により、6月に中国の富裕層を宮崎へ誘致する為、青島市での各ゴルフグループのキーマンを招聘。8月のみやざき青島国際ビールまつりに合わせて中国からの訪問団を誘致し、交流を図った。

期 間：平成26年6月15日～18日

内 容：旅行会社の企画造成担当者含め15名を招聘、宮崎市内でゴルフプレイを行う。

歓迎交流会：平成26年6月16日 シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート

意見交換会：平成26年6月17日 ANAホリデイ・インリゾート宮崎

歓迎交流会参加者：34名(中国側15名 宮崎市側19名)

意見交換会：22名(中国側15名 宮崎市側 7名)

②青島市誘致セールス

期 間：平成26年8月3日～5日

内 容：6月に実施した招聘事業での来宮者を中心とした誘致セールスを実施

青島市旅游局と青島ビール工場への表敬訪問。

参加者：8名(中国旅行社1名 (公財)みやざき観光コンベンション協会1名 宮崎市受入施設5名 観光協会職員1名)

③みやざき青島国際ビールまつり及び青島招聘事業

期 間：平成26年8月29日～31日

内 容：中国山東省青島市との観光友好盟約10周年を記念し、例年行っているみやざき青島国際ビールまつりでの青島市からの招聘に加え、中国政府、航空会社幹部も来賓として迎え、ANAホリデイ・インリゾートにて交流会を実施

参加者：31名(中国側11名 宮崎市側20名)

(2) 台湾

①セールス

期 間：平成26年6月2日～6日

目 的：台湾訪日教育旅行促進現地説明会

主 催：J N T O (日本政府観光局)

内 容：台湾3都市(台北・台中・高雄)で各学校の校長・担当教諭及び旅行会社への説明会に参加し、観光素材説明・資料提供を行った。また、説明会に参加していなかった旅行会社に対しては個別に訪問し、誘致活動を実施した。

参加者：5名(宮崎県 宮崎県ホテル旅館生活衛生同業者組合 宮崎県教育旅行誘致推進事務局 宮崎カーフェリー(株) 観光協会職員)

②セールス

期 間：平成26年10月13日～18日

目 的：中華航空の南九州定期便利用促進の為、宮崎・鹿児島両県共催で2都市(台北・台中)にて観光商談会に参加

内 容：「ウェルカム エンジョイ ミヤザキ パスポート」をはじめ素材の説明や宮崎のPRを行った。中華航空や現地主要旅行社を訪問し送客支援内容を説明して誘客拡大を図った。

参加者：16名(宮崎県 (公財)みやざき観光コンベンション協会 宮崎県教育旅行誘致推進事務局 宮崎県ホテル旅館生活衛生同業者組合 宮崎カーフェリー(株) フェニックスリゾート(株) 宮交グループ ANAホリデイ・イン・リゾート宮崎 ホテルマリックス (株) 高千穂牧場 大清バス 観光協会職員)

(3) 韓国

①セールス

期 間：平成26年6月22日～25日

目 的：ソウル市内エージェントセールス（「ウエルカム エンジョイ ミヤザキ パスポート」のセールス）
内 容：宮崎市観光客誘致の為、官民一体となって韓国主要旅行会社5社、ランド会社4社、
航空会社1社の合計10社を訪問し、宮崎へのツアー造成依頼と素材説明・資料提供
を行った。

参加者：4名(宮崎県 (公財)みやざき観光コンベンション協会 フェニックスリゾート(株) 観光協会職員)

(4) シンガポール

①観光調査・セールス

アジアのゲートウェイでもあるシンガポールにおいて、宮崎市への観光調査・セールスを行い、
シンガポール共和国及びその周辺諸国（タイ・マレーシア）からの誘客に繋げる活動を実施。

訪日専門の旅行会社Follow Me JapanやMICE関連の企業団体、ANAシン
ガポール支店などで情報収集を行う。今回は、宮崎物産協会がシンガポール伊勢丹スコッツ店
の物産展開催にあわせて訪問した。

期 間：平成26年8月19日～22日

(5) ソウル・台北線を利用した外国人観光客に対する特典事業

「ウエルカム エンジョイ ミヤザキ パスポート」

宮崎市制90周年を記念し、本市への外国人観光客の誘致と宮崎ブーゲンビリア空港の
利用促進を目的に「ウエルカム エンジョイ ミヤザキ パスポート」を造成し、ソウル・台北線
を利用した外国人観光客へ宿泊施設や主要観光施設と連携し入場券等を進呈した。

期 間：平成26年7月1日～平成27年3月31日

特典内容：入 場 券 無 料 ・ ・ こどものくに フローランテ宮崎 フェニックス動物園
ソフトクリーム無料 ・ ・ 道の駅フェニックス

配布先／配布枚数：韓国旅行会社	6社	1, 230枚
台湾旅行会社	6社	1, 000枚
インバウンド受入の主要宿泊施設にて配布		
フェニックスリゾート(株)		1, 800枚
宮崎観光ホテル		1, 000枚
ANAホリデイ インリゾート宮崎		800枚

利用枚数：道の駅フェニックス	879枚
フェニックス自然動物園	193枚
フローランテ宮崎	222枚
こどものくに	800枚

8. その他誘客対策等

ダンロップフェニックストーナメント、LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ、
アクサレディスゴルフトーナメント、ソフトテニス全国大会などの様々なスポーツ大会を対象に
パンフレット等へ観光情報を掲載した。

9. 宮崎空港内看板掲出事業

宮崎空港の到着ロビー内のカラーコルトン看板に、宮崎の観光地を紹介し、各季節に合わせた
イベント等に関連した看板を掲出することで、歓迎ムードを高めた。

3月～5月：「神話」「自然」「食」の宝庫 宮崎

6月～7月：モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会 in 宮崎

8月～9月：サーフィン

10月～11月：みやざきゴルフマンス

12月：宮崎リゾート温泉「たまゆらの湯」・青島温泉「出愛の湯 伝説の温泉」

1月～2月：みやざきキャンプマンス

10. 観光名刺印刷

魅力ある宮崎の観光地を全国に発信するため、宮崎が誇る景勝地・青島の名刺や観光地を網羅したジオラマ風の名刺を販売した。

販売価格：350円（100枚）

販売実績：265個

販売場所：宮崎市観光協会、宮崎市観光案内所、宮崎市庁友会

11. 機関紙

機関紙（Mコミュニケーション）の発行（年6回）

No.112（5月）・No.113（7月）・No.114（9月）・No.115（11月）・No.116（1月）・No.117（3月）

配布先：観光協会会員他

12. 「宮崎たべてん！」作成

宮崎の特産品の紹介並びに地域経済へ貢献するために、11月のゴルフマンス、2月のキャンプマンス期間中、来宮した観光客を対象とした無料のクーポンブックを作成し配布した。ネット利用者向けに、ホームページの充実を図りスマートフォンやタブレット端末でも閲覧できる電子ブック版も作成した。

配布期間：平成26年10月1日～1月31日（秋・冬号） 発行部数 6万部

平成27年 2月1日～3月31日（春号） 発行部数 8万部

13. まつり交流事業

各都市で開催される「まつり交流事業」に宣伝隊や宮崎サンシャインレディを派遣し、観光キャンペーン及び観光誘致宣伝を展開し、宮崎市の観光PRを行った。

(1) 「第53回 博多どんたく港まつり」観光誘致宣伝

平成26年5月3日～4日 福岡市

(2) 「第13回 櫃原夢の森フェスティバル」

平成26年10月11日～12日 櫃原市

(3) 「第63回 鹿児島おはらまつり」観光誘致宣伝

平成26年11月2日～3日 鹿児島市

(4) 宮崎市観光イメージキャラクターミッシちゃん派遣実績

①博多どんたく港まつり 平成26年5月3日 (1日間)

②櫃原夢の森フェスティバル 平成26年10月11日 (1日間)

14. 海外他友好都市交流事業

宮崎市観光協会と観光友好盟約都市である中国山東省青島市より旅游局及び青島ビール工場の方々を招聘し青島国際ビールまつりへの参加や今後の友好関係の構築に努めた。

15. 宮崎体験旅行誘致活性化事業

(1) みやざき元気体験プログラム

宮崎の魅力を再発見してもらうことを目的に、研修会の実施や宮崎ならではの豊かな自然や伝統、文化を取り入れた魅力あるプログラムを造成し修学旅行や観光客の誘客を図った。

プログラム数：35プログラム

①みやざき元気体験プログラム意見交換会及びインストラクター研修会

期 日：平成27年3月23日

参加者：16名（意見交換会） 31名（研修会）

内 容：意見交換会：受入実績の報告と今後の受入予定や現状の課題等などの意見を交換。

研修会：一般社団法人みやぎん経済研究所の杉山智行氏を講師として招き、「体験型旅行と地域活性化について」というテーマで講演を行った。

②みやざき元気体験プログラムパンフレット

学習のポイント・インストラクターのコメントや写真など掲載し、体験プログラムに加え、宿泊施設情報一覧・交通案内・食事案内・宮崎市及び宮崎市周辺の観光スポット・モデルコースなどを盛り込んだパンフレットを作成し、旅行会社や学校向けのセールス時のツールとして活用した。

(2) 受入実績

みやざき元気体験プログラム

- | | | | |
|--------|----------|------|------------------|
| ①修学旅行 | 平成26年度 | 11団体 | 1,118名 (前年比230%) |
| | (平成25年度) | 6団体 | 484名) |
| ②個人・団体 | 平成26年度 | 41組 | 340名 (前年比318%) |
| | (平成25年度) | 28組 | 107名) |

16. 記紀編さん1300年記念事業

2012年の古事記編さん1300年から2020年の日本書紀編纂1300年までを記紀編さん1300年と位置づけ、「日本をはじめた神々の国 宮崎」をキャッチフレーズとした様々なPR事業や誘客事業、イベントを展開した。

(1) 観光神楽事業

青島神社 裸参り神楽

青島裸まいり前夜祭として青島神社境内にて「神楽祭」を実施。幅広く告知を行い多くの方々へ神楽をPRした。また、「青島裸まいり宿泊プラン」を造成し、特典を付与する事で新規参加者の取り込みを行い、県外からの誘客を図った。また、関連イベントとして神話衣装変身体験も実施した。

主 催：青島裸まいり実行委員会

協 力：青島神社 宮崎市観光協会

期 日：平成27年1月11日

場 所：青島神社境内

参 加 費：無料

内 容：神前神楽、青島神楽、野島神楽（演目の次第を作成し配布）

ふるまい：先着100名様へ甘酒（ノンアルコール）、漁師汁のふるまいを実施

裸まいり宿泊プラン利用者数：22名

観 客 数：103名

(2) 神話ラッピングバス事業

大型バスに神話のラッピングを施し、県内外のお客様の関心を高め、記紀編さん1300年の気運醸成を行った。

台 数：高速バスフェニックス号1台 宮崎～福岡
宮崎市内路線バス1台（宮崎神宮路線メイン）

期 間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

乗客数概算：合計41,036名（高速バス9,582名、路線バス31,454名）

(3) 神話・観光ガイドボランティア支援事業

①神話めぐりバスツアーの実施

宮崎県と連携を図りガイドボランティア協議会から神話めぐりバスツアー（実施主体：宮崎交通（株））への派遣を行った。

県央コース：11回運行

参 加 者 数：368名

実 施 日：8月～10月（毎週土曜日運行）

②観光ガイドボランティア

おもてなしガイドとして宮崎市神話観光ガイドボランティア協議会がガイドを行った。

青島神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

江田神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

宮崎神宮 毎週火・水曜日 9:30～12:00 13:00～15:30

平和台公園 毎週木・金曜日 9:30～12:00 13:00～15:30

(4) 宮崎神宮大祭 神々のパレード事業

①神々のパレード

神武天皇より前の主な神々に扮し、宮崎神宮大祭の神賑行列に参加される方を全国から募集し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」の魅力を全国へ発信するとともに、日向神話の気運醸成に努めた。

募集した神様13柱：

イザナキノミコト、スサノオノミコト、ニニギノミコト、ホデリノミコト（海幸彦）

ホオリノミコト（山幸彦）、ウガヤフキアエズノミコト、イザナミノミコト、

アマテラスオオミカミ、コノハナサクヤヒメ、トヨタマヒメ、タマヨリヒメ、

ツクヨミノミコト、オオヤマツミノカミ（新規）

応募総数：36名（県外からの応募者11名）

②神武様関連バスツアー

観覧日帰りバスツアー：九州産交バス（株）

参加人数：2日間 計128名

③神々の集い・ステージ

高千穂通りで開催された神武様広場において、13神の神々の紹介、神々のステージを実施。神武東征キャンペーンにより関係を構築した神話ゆかりの地と連携を図り交流を行った。

期 日：平成26年11月1日

場 所：高千穂通り神武様広場

神話交流都市：櫃原市、和歌山市、那智勝浦町、松江市、出雲市、北九州市、宇佐市、日向市

(5) プロモーション

①クルーズトレイン「ななつ星」受入事業

JR九州と連携を図り、クルーズトレイン「ななつ星」の歓迎を行い、賑わいと神話のふるさとをPRした。来宮者を歓迎横断幕で迎え、プレゼントとして、南男猿や花カード、神話パッケージのそば焼酎雲海・日向木挽ミニボトルを配布した。

乗車人数：1,242名（47回）

②神話バナー掲出事業

2020年までの記紀編さん1300年記念事業の気運醸成と県内外への情報発信、中心市街地への賑わいの創出を目的として各種装飾と情報発信を行った。

設置期間：平成26年4月～平成27年3月

設置場所：橘橋～江平商店街

③各種連携事業

1) 神話ミュージカル「神話の国の子供たち」と連携を図り本市の神話をPR。

ミュージカルにて使用する衣装や告知用ステッカーなどを作成し配布。

2) 宮崎駅構内や宮崎空港にて、神話タペストリーや顔出し看板（記念撮影スポット）を設置。

④新宿駅観光PR

宮崎県と連携を図り新宿駅で神話観光PRを行った。

期 間：平成26年9月15日～16日

場 所：新宿駅東京メトロ丸ノ内線 内

参 加 者：宮崎県 宮崎市 ソラシドエア 観光協会職員

内 容：青島神社をイメージした装飾を施し「むすびこより」体験を実施し、チラシの配布などを行った。

⑤アゲイン熊野詣への参加

和歌山県那智勝浦町のお祭りアゲイン熊野詣に参加し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」のPRに努めた。

期 間：平成26年10月26日～27日

場 所：和歌山県那智勝浦町

参 加 者：宮崎市観光課職員 観光協会職員

内 容：観光PR及び那智勝浦町町長を訪問し広域連携についての協議を行った。

⑥伊勢市訪問

期 日：平成26年10月27日

場 所：三重県伊勢市

参 加 者：宮崎市観光課職員 観光協会職員

内 容：伊勢市を訪問し、広域連携についての協議を行った。

⑦クルーズ船「にっぽん丸」寄港に伴う歓迎式・観光PR

期 日：平成27年1月7日

場 所：宮崎港

参 加 者：宮崎市企画政策課職員 観光協会職員

内 容：歓迎式の実施及び宮崎の神話のPRと物販販売ブースを設置し、お土産をはじめ、宮崎茶のPRを行った。ツアー参加者は神話ゆかりの地を訪問した。

⑧宮崎市町村駅伝での神話PR

平成27年1月11日に実施された宮崎市町村駅伝の大会パンフレット内で宮崎の神話を紹介した。

⑨第13回松江暖談食フェスタ

松江暖談食フェスタへ参加し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」の紹介や物産をPRした。

期 間：平成27年1月31日～2月1日

場 所：島根県松江市

参 加 者：宮崎市観光課職員 サンシャインレディ

内 容：完熟キンカンたまたまの振舞い 松江市長訪問 など

(6) Web活用事業

ネットエージェントを活用した観光プロモーションを実施し、ツアー造成、誘客・広報展開を行った。

①楽天トラベルとの連携

「宮崎の神話ゆかりのスポット」を広くPRし、「日本をはじめた神々の国 宮崎」の認知度を高めることに努めた。

期 間：平成26年12月22日～平成27年2月16日

内 容：楽天トラベル内に宮崎の神話関連の特別ページ作成、トップページへのバナー広告や九州エリアページでの露出を図るとともに、神話情報を掲載したメールマガジンを400万通送付し情報を発信した。

②じゃらんネットとの連携

じゃらんネット内に宮崎の神話関連の特別ページを設け、ネットユーザーに対するの告知展開を図るとともに、東九州自動車道開通に合わせて大分エリアを中心に広告を出稿し、ページビューのアップに努めた。

期 間：平成27年3月22日～3月31日

内 容：リスティング広告

③Yahoo!プロモーション広告

2月のプロ野球、Jリーグキャンプ、3月のアクサレディスゴルフトーナメント開催に合わせて、宮崎市の観光特設サイトへ誘導するインターネット広告を展開した。

期 間：平成27年2月1日～3月29日

広告表示回数：8,298,530回

(7) その他情報発信

①神話プロモーションビデオ作成

神話に関する情報発信のツールとしてプロモーションビデオを作成。

②神話都市連携事業

全国の神話ゆかりの地と幅広く広域的な連携を進めていくことから、意見交換を実施した。今後の展開において有益な情報交流の場となった。

期 日：平成26年10月31日

場 所：宮崎市役所2階 全員協議会室

参加自治体：樫原市、和歌山市、松江市、那智勝浦町、出雲市、北九州市、日向市

17. 誘致活動事業

プロ野球キャンプの県外移転を防ぐためにもプロ野球関係者と連携を密にする必要があり、春季キャンプ期間中の対外試合が行い易いような環境を整備する必要がある。そこで、清武運動公園内野球場の施設拡充に関連して、プロ野球キャンプの誘致活動などを実施し、球春みやざきベースボールゲームズでの開催に向けて球団誘致活動等を行った。

公4. 観光諸行事・イベント・観光団交流事業の実施及び支援

1. 行事負担金

実績：9件（青島太平洋マラソン大会 みやざき納涼花火大会 他）

第28回青島太平洋マラソン大会

宮崎市の中心市街地を疾走できるコースとして人気を有し、近年のランニングブームなどに伴い、全国的にも人気の大会として定着。県外からの参加者も多く期間中は宿泊施設も満室となるなど、地域経済にも大きく寄与している。

同時開催：第23回国際視覚障害者マラソン宮崎大会

期 日：平成26年12月14日

コ ー ス：フルマラソン・10km・3km

参加者：12,002名（県外：6,042名 県内：5,960名）

2. みやざき青島国際ビールまつり

平成26年度は、2日間とも雨に見舞われたが、友好盟約締結10周年ということで中国山東省の青島市及び中国日本大使館などから13名を招聘し、メインステージで観光友好盟約セレモニーを開催するとともに、記念品の交換などを行い盛大に開催した。2日目には9月1日から実施されたIBAF女子野球W杯の前夜祭も同時開催し、各国の選手関係者や観客など多くの来場者で賑わった。

期 間：平成26年8月30日～31日

会 場：こどものくに

来場者：約7,000名

3. 第9回モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会事業

世界大会の予選であり宮崎の南国ムードを高め、閑散期の誘客対策の一助として第9回目となるフラの大会を開催し、観光資源の創出と定着を図った。

また、ジュニア育成と国際交流を目的として、住吉南小学校を大会監修であるナニリムヤップ氏が訪問し、地元の子どもたちとの交流を図ると共に、本大会会場シーガイアコンベンションセンターで宮崎うまいもんフェスティバルを同時開催し、集客増に繋げた。

期 間：平成26年7月5日～7月7日

会 場：シーガイアコンベンションセンター（競技会・発表会他）宮崎観光ホテル（ワークショップ）

参加者：5,581名（関連イベント参加者含む）

内 容：コンペティション（競技会）、エキジビション（発表会）、ワークショップ、ホイケナイト他

- コンペティション・ワヒネ グループ7チーム(83名)、ソロ2組(2名)
- コンペティション・マクア マクアソロ5組(5名)
- コンペティション・クプナ グループ6チーム(76名)、ソロ4組(4名)
- エキジビション 37チーム(479名)
- フラ・イ・ケ・アオ 3チーム(21名)
- ワークショップ 137名
- ホイケナイト 236名
- パネルディスカッション 51名
- 住吉南小学校 国際交流 小学3年生88名参加
- 宮崎うまいもんフェスティバル シーガイアコンベンションセンター 約1,750名
- 奉納フラ 青島神社(ナーレイ・アロハ・カウ・イカベキウ) 参加30名
- アロハガーデンステージ 宮崎空港アロハガーデン 18チーム

4. みやざきグルメとランタンナイト

夏休み期間中の誘客対策として、フローランテの夕涼みをグレードアップし4度目の開催。宮崎のグルメはもちろん、日本と世界のグルメ延べ約50店舗が出店した「全国グルメ博2014」を開催。宮崎出身の川越達也シェフも参加し会場を盛り上げた。また、ちびっこお祭り広場の運営やステージイベントも実施し、連日多くのお客様で賑わった。

期 間：平成26年8月1日～17日(17日間)

会 場：フローランテ宮崎

来場者：69,125名(前年度80,934名) ※台風接近のため2日間営業中止

主 催：みやざきグルメとランタンナイト実行委員会(事務局：宮崎市観光協会)

5. みやざきふるさと食材アピール事業

みやざきたべてん秋冬号・春号で宮崎牛や特産品の詰め合わせセット等の宮崎特産品PRを実施し、宮崎の食のPRを図った。

期 間：平成26年10月1日～1月31日(秋・冬号)

平成27年 2月1日～3月31日(春号)

6. 新規開発事業

平成26年7月に青島にて黄色いポストの設置、平成27年度に向けて「宮崎で遊ぼうクーポン」の開発や、野外コンサートの開催調整など新しい観光素材づくりに努めた。

7. 観光団交流事業

(1) 宮崎市姉妹都市「樫原市」との交流

樫原市への観光訪問団派遣 平成26年4月5日～8日 参加者35名

宮崎市への観光訪問団受入 平成26年10月30日～11月2日 来宮者39名

(2) 宮崎市観光協会友好盟約「旭川観光コンベンション協会」との友好盟約による交流

宮崎市へ旭川からの観光訪問団受入 平成26年11月10日 来宮者17名

8. 大型野外コンサート支援事業

(1) 大型野外コンサート支援事業

新たな夏フェスとして6月に開催された「シーガイアミュージックリゾート」をはじめ、7月の「UMKシーガイアジャムナイト」、9月の「FREEDOM aozora 2014 九州」、10月の「水平線の花火と音楽5」等の広報や運営、チケット販売協力に努めた。

(2) 主要イベント連携事業

宮崎市内で宿泊客の誘因に繋がるイベントと連携を図り、市内に宿泊すると無料入場券やワンドリンク券を付与し観光協会会員宿泊施設でネット販売を行い誘客に努めた。

① 8月に開催された「みやざきグルメとランタンナイト」、「まつり宮崎」、「青島国際ビールまつり」の3イベントを「宮崎真夏の祭典」としてプロモーションを行う。

企画参画宿泊施設：20施設 配布枚数：計346枚

イベント会場への着券実績	みやざきグルメとランタンナイト	150枚
	まつり宮崎	28枚
	青島国際ビールまつり	66枚

② 12月の宿泊閑散期に開催され、毎年10万人を超える集客のあるフローランテ宮崎で開催されるイルミネーションイベントと連携を図った。

企画参画宿泊施設：16施設 配布枚数：計437枚

公5. スポーツ関連事業

1. スポーツキャンプ合宿誘致受入事業

スポーツ合宿、大会誘致を図ることを目的に、全国の各種スポーツ団体などを対象とした合宿受入・誘致セールスを行い、スポーツランド宮崎の振興を図った。

- (1) ジュニアユースサッカーなど各種大会を開催
- (2) 大学・社会人野球チーム、陸上、テニスなど各種スポーツ団体の合宿受け入れ
- (3) 大会・合宿セールス事業の支援
- (4) 特産品による激励

実績：スポーツ合宿贈呈数	92団体 (3,277名)	(前年実績 124団体 6,538名)
大会参加者	13大会 (4,582名)	(前年実績 14団体 4,475名)
合計	7,859名	

2. スポーツ観光セールス事業

(1) ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク事業

東京スカイツリーに併設する東京ソラマチ内にある全国唯一のジャイアンツオフィシャルストアとのタイアップイベントを実施。キャンプ期間中のみならず、ジャイアンツとの連携及び相互協力の関係をさらに深めると共に、宮崎への誘客を図るため、リーフレットの配布や観光PRブースを設置し宮崎のPRを行った。

期間：平成26年6月6日～8日

会場：東京ソラマチ内 イベントスペース・ジャイアンツオフィシャルストア

内容：リーフレットの配布、宮崎特産品が当たる抽選会、観光PRブースの設置

(2) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

宮崎市でキャンプを行っているJリーグチームの本拠地にて「キャンプ地みやざきスペシャルマッチ」を実施。観戦客への先着プレゼントやパンフレットの配布、オーロラビジョンを使用した観光映像の放映等を通じて「キャンプ地みやざき」のPRを図った。

鹿島アントラーズ

期 日：平成26年6月1日

試合会場：カシマスタジアム

カ ー ド：鹿島アントラーズ VS 清水エスパルス

結 果：3 対 0

入場者数：10,667名

(3) スポーツセールス事業

プロ野球春季キャンプ期間中、対外試合が行い易い環境を整備する必要があるため、プロ野球キャンプ及び、球春みやざきベースボールゲームズの開催に向けて球団の誘致活動を行った。宮崎市清武総合運動公園の施設整備が進み、新たにオリックス・バファローズのキャンプ誘致が決まり、3月にはJ R西日本の野球部もはじめてのキャンプが行われた。

3. みやざきゴルフマンスキャンペーン事業

ダンロップフェニックストーナメントとLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップの2大トーナメントが開催される11月を「ゴルフマンス」と銘打ち、各トーナメントと連携しながら宮崎への誘客を図った。更に昨年度から3月末に「アクサレディスゴルフトーナメント」が開催され、より多くのゴルフ観光客を取り込む事を目的に、ツアー特典期間を3月末日まで延長した。

ゴルフマンスキャンペーンでは宮崎市近郊含む19のゴルフ場と連携し、ゴルフプレイ券や特産品などがあたるスタンプラリーを企画し、3,574通の応募があった。また、JA宮崎中央ファン拡大事業と連携し、両トーナメントへ野菜・果物の差し入れを行った。

ゴルフマンスキャンペーン期間：平成26年10月1日～平成27年1月31日

ゴルフマンスツアー特典期間：平成26年10月1日～平成27年3月31日

(1) ダンロップフェニックストーナメント

宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて海外招待選手のジョーダン・スペース選手、ウェブ・シンプソン選手への歓迎セレモニーを実施し、歓迎挨拶や花束の贈呈を行った。

ギャラリーサービスの向上を図り、宮崎市こどもふれあい広場の運営と歓迎装飾を主とした事業を実施した。

大会期間：平成26年11月20日～11月23日（4日間）

宮崎市こどもふれあい広場利用者数：2,274名

わくわく探検ツアー参加者：14名

託児所利用者：33名

総観客数：17,991名（前年度16,833名）

(2) LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ

トーナメント会場となる宮崎カントリークラブ周辺に歓迎バナー・看板等を設置すると共に、ギャラリープラザへの支援、チャリティーパッチェングコーナー、お楽しみ抽選会、インフォメーションの運営を行いギャラリー向けのサービスの充実を図った。大会会場にて宮崎牛の振舞いなどを行い、大会の盛り上げを行った。

大会期間：平成26年11月27日～11月30日（4日間）

総観客数：15,086名（前年度16,403名）

(3) アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI

3月末の宿泊閑散期に開催され、今年度で3回目となる本大会には、プロ・アマ合わせ100名以上の選手と関係者やマスコミ、多くのギャラリーが観戦に訪れ、本大会を通して、宮崎市のゴルフ環境の良さや観光地の情報発信、歓迎装飾などの協力体制に努めた。本大会は、(株)テレビ宮崎が主催者として開催し、当協会も実行委員会の委員として参画している。

大会期間：平成27年3月27日～3月29日（3日間）

総観客数：12,622名（前年度10,847名）

4. ジャイアンツタウン創出推進事業

ジャイアンツタウンとして宮崎をアピールするため、ジャイアンツバスの運行やキャンプ写真展等を行った。

(1) ジャイアンツバスの運行

通年運行 バス2台

※春季キャンプ中は、キャンプ地内のシャトルバスとして運行

(2) エアポートボールパーク2015(空港写真展)

期 間：平成27年2月1日～3月1日

内 容：県内で春季キャンプを行うプロ野球5球団の写真展を宮崎ブーゲンビリア空港
オアシス広場にて開催

(3) 歓迎バナーの掲出

期 間：平成27年1月31日～2月28日

内 容：中心街の橋通りアーケード及び江平商店街、橋橋、南バイパスに掲出
掲出枚数：100枚

5. 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

スポーツイベントが開催される期間、中心市街地及び北バイパス・南バイパスの道路付近に歓迎看板やバナー・フラッグを設置し、市民や宮崎を訪れた観光客に対しイベント開催ムードの醸成及び歓迎を目的に実施した。

4 月：プロ野球公式戦開催

10月：みやざきフェニックス・リーグ

11月：ゴルフマンス

2 月：プロ野球春季キャンプ

2 月：球春みやざきベースボールゲームズ

1月～2月：Jリーグキャンプ

3 月：アクサレディスゴルフトーナメント

6. キャンプ受入交通対策事業

(1) ソフトバンクホークス受入交通対策支援事業

福岡ソフトバンクホークスのキャンプに訪れるお客様が、安全でより快適に観戦できる環境を整える為に臨時駐車場の整備やシャトルバスの運行など様々な受け入れに取り組んだ。

【実施内容】

①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）

②臨時駐車場の整備

③シャトルバス運行

④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報

⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置

⑥路上駐車対策

⑦案内誘導看板の設置

(2) オリックス・バファローズ宮崎キャンプ受入事業

オリックス・バファローズのA組が平成27年2月に初めて春季キャンプを実施。

新キャンプ地として宮崎市清武総合運動公園を使用。公園内駐車場が約350台と少ないことから、周辺に臨時駐車場を確保し、公園までのシャトルバスの運行を行った。また、野球ファンにより宮崎市を楽しんでもらう環境と周遊性を高めると共に、交通対策の一助として、3球団のキャンプ地を巡る無料シャトルバスとして「三球シャトル」を運行した。

【実施内容】

①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）

②臨時駐車場の整備

③シャトルバス運行

④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報

⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置

⑥路上駐車対策

⑦案内誘導看板の設置

⑧三球シャトルの運行

(ジャイアンツ — オリックス・バファローズ — 福岡ソフトバンクホークスのキャンプを周遊)

⑨スタンプラリーの実施

7. 少年少女スポーツ大会支援事業

(1) みやざきフェニックス・リーグ杯 少年少女サマーベースボールトーナメント

憧れのプロ野球選手がキャンプを実施する本市の恵まれた施設環境とスポーツランド宮崎のブランド力を活かした大会。本大会の開催を通してNPB 12球団との連携や地元宮崎の選手と他県の少年少女との交流を深め、未来を担う子供たちの健全な育成に寄与し宿泊客増を高める事を目的に実施した。

期 間：平成26年7月25日～27日

試合会場：宮崎市生目の杜運動公園・宮崎県総合運動公園

参加チーム：宮崎県外18チーム(高知県2, 山口県1, 福岡県4, 佐賀県2, 熊本県6, 鹿児島県3)
宮崎県内14チーム

(2) ゴルフマンス観光推進事業

みやざきゴルフマンスプレゼンツ第9回宮崎JCカップジュニアゴルフ選手権への支援。
みやざきのゴルフ観光とジュニアゴルファー育成の為、ダンロップフェニックストーナメント大会事務局とリコーカップ事務局からの寄付金により運営。県外からの観光誘客及びジュニアゴルファーの育成を図っている宮崎JCカップジュニアゴルフ選手権へ運営協力金として補助を行った。

期 日：平成26年9月20日

開催コース：宮崎カントリークラブ

大会参加者：123名(県外参加者62名)

8. スポーツ合宿等誘致強化事業

恵まれたスポーツ施設を有効に活用するため、関西を中心に大学や社会人の合宿の誘致を行った。本市で合宿する団体等へ宮崎県産牛肉又は豚肉を贈呈した。

期 間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

贈呈品：宮崎県産牛肉又は豚肉

助成用件：1人当たり500円相当(1団体あたりの補助限度額は25,000円)

贈呈実績：79団体(2,917名)

9. みやざきスペシャルゲーム開催事業

東京ドーム、福岡ヤフオクドームにて「みやざきスペシャルゲーム」を開催し、観光パンフレットの配布や球場内ビジョンを活用、宮崎のテレビ局とも連携し球場全体が「キャンプ地宮崎」と大きくアピールできるようドーム入場者と球団付きのマスコミに対し観光宮崎のPRを行った。また、キャンペーン開催前には東京・福岡のマスコミ等を訪問し事前の周知を行った。

(1) 東京ドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カ ー ド：読売ジャイアンツ VS 埼玉西武ライオンズ

期 日：平成26年6月7日

結 果：1 対 3

当日入場者数：44,365名

応援団参加者：200名

(2) 福岡ヤフオクドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カ ー ド：福岡ソフトバンクホークス VS 横浜DeNAベイスターズ

期 日：平成26年6月15日

結 果：1 対 5

当日入場者数：38,561名

応援団参加者：200名

収益目的事業

収1. スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y 運営業務

1. 宮崎市スポーツプラザの運営業務

宮崎駅西口 K I T E N ビル 1 階の「スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y」では、プロ野球やサッカー日本代表などの商品販売やキャンプ地宮崎に関連する展示物等の充実を図り、様々なイベントを実施するなど、情報発信及び誘客に努めた。またレンタサイクル事業も展開し観光客の利便性向上を図った。

来 訪 数：16,837人

【平成26年度の主な行事】

- 4 月：日本プロ野球セントラル・リーグ公式戦チケット販売。
- 5 月：福岡ソフトバンクホークス戦チケットのプレゼント企画の実施。
- 5～6月：プロ野球マツダオールスターファン投票を実施。
- 7～8月：夏休み期間中に特別企画を実施。購入額に応じて宮崎市観光イメージキャラクターミッシちゃんのオリジナルグッズをプレゼント。またミッシちゃん一日店長を企画し賑わいの創出を図った。
- 9 月：プロ野球クライマックスシリーズ、セパ・リーグ優勝決定戦、日本シリーズのホークス戦で、パブリックビューイングを実施し、試合終了まで延長営業。2014年プロ野球ファーム日本選手権宮崎大会のチケット販売と、更なる盛り上げを図るため、優勝ペナントを展示。
- 10 月：フェニックス・リーグ期間中に特別企画を実施。一定額以上商品を購入された方に使用球プレゼント。
- 12～1月：年末年始期間中に特別企画を実施。購入額に応じて宮崎市でキャンプを行う球団グッズをプレゼント。年末年始や春季キャンプに向けて盛り上げを図った。
- 1～2月：プロ野球オープン戦チケットの販売。
- 2 月：春季キャンプ期間中にオリックス・バファローズ選手によるトークショーを開催。

収2. プロ野球公式戦・オープン戦等の開催事業

1. プロ野球オープン戦の開催業務

本市の観光を支えるスポーツ観光の中核を成すプロ野球キャンプについては、空港での歓迎式をはじめ、ホークスビレッジやボールパークG、バファローズタウンを開設するほか、歓迎看板、バナー設置などを行っており、春季キャンプの集大成として、オープン戦を開催した。

カ ー ド：福岡ソフトバンクホークス VS オリックス・バファローズ（2月21日）

福岡ソフトバンクホークス VS 埼玉西武ライオンズ（2月22日）

期 間：平成27年2月21日・22日 13:00プレイボール

場 所：アイビススタジアム（宮崎市生目の杜運動公園内）

結果/観衆：21日 ホークス 1 対 0 バファローズ /9,032人

22日 ※雨天のため中止

2. プロ野球公式戦開催支援業務

宮崎市制90周年記念事業として読売ジャイアンツの公式戦を宮崎市では10年振りに開催。50年以上に渡りキャンプを行っていただいている読売ジャイアンツへ、感謝と歓迎の意を表すため賑わいの創出やチケットの販売協力を行った。

カ ー ド：読売ジャイアンツ VS 横浜DeNAベイスターズ

日 時：平成26年4月22日 18:00プレイボール

場 所：サンマリノスタジアム宮崎（宮崎県総合運動公園内）

結果/観衆：巨人 4 対 1 DeNA /20,621人

収3. 青島海水浴場管理運営事業

1. 宮崎市青島ビーチセンター指定管理業務（渚の交番）

（公社）宮崎市観光協会と（特非）宮崎ライフセービングクラブが共同で運営し3年目を終えた。本施設の運営目的は、宮崎のマリンスポーツやビーチスポーツの拠点として、観光客や市民等が活用できる環境を整えるものである。通年で営業を行っており、イベント等の実施やシャワー・ロッカー等の貸し出し、青島地区の地域振興にも寄与していくと共に、他団体とのネットワークを構築し様々な事業を展開した。

【主な行事】

平成26年4月～12月	みやざき元気体験受入（利用者数204名）
平成26年4月～平成27年3月	アウトドアフィットネス開催（参加者133名）
平成26年4月～平成27年3月	施設利用者サポート（利用者数16,504名）
平成26年6月28日～8月31日	青島海水浴場管理運営業務委託
平成26年6月～9月	青島再生誘客事業（利用者数60名）
平成26年12月14日	青島太平洋マラソンの給水ポイントとしての運営協力

【年間状況】

年間施設利用者数：56,979人（前年度135,992名）

2. 青島海水浴場管理運営業務

宮崎市青島ビーチセンターの指定管理業務運営に伴い、渚の交番青島プロジェクト実行委員会（（公社）宮崎市観光協会・（特非）宮崎ライフセービングクラブと協同運営）で、夏期青島海水浴場の管理運営業務を受託し期間中の管理・運営及び集客に努めた。

平成26年度は2度の週末の台風の影響とそれに伴う海水浴場への流木などのゴミ問題で、集客が大変厳しい状況となった。

【本年度実績】

受託期間：平成26年6月2日～9月12日

開設期間：平成26年6月28日～8月31日 日数65日間 実質開場率88%
（全日遊泳禁止日 8日間）

来場者数：70,891名（前年度177,795名）

救助件数：77件 164名（安全移送、迷子、軽溺救助、その他）

救護状況：461件（クラゲ刺され、虫さされ、切り傷、擦過傷、その他）

法人会計

1. 会議の開催

(1) 定時総会 平成26年6月27日

（平成25年度事業報告、平成26年度事業計画、理事及び監事の選任について、他）

(2) 理事会

第1回 平成26年6月4日

（平成25年度補正予算（案）、平成25年度事業報告、平成26年度事業計画（案）、平成26年度定時総会の開催について、他）

第2回 平成26年10月30日

（平成26年度補正予算（案）について、会長、副会長、専務理事の職務執行状況について、主な事業の報告について、他）

第3回 平成27年3月25日

（平成26年度一般会計補正予算（案）について、規則の改正について、会長、副会長、専務理事の職務執行状況について、主な事業の報告について、他）

- (3) 総務企画委員会
 第1回 平成26年5月27日
 (観光功労者の選考について、事業報告、決算報告について、委員の任期について、他)
 第2回 平成26年6月24日
 (総務企画委員会委員について、委員長・副委員長の選任について、平成27年度新規事業(案)について、他)
 第3回 平成26年7月11日
 (平成27年度事業(案)について、他)
 第4回 平成26年10月22日
 (平成26年度補正予算(案)について、他)
 第5回 平成27年3月19日
 (平成26年度補正予算(案)について、平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、他)
 誘致部会 平成26年7月23日
 (平成27年度事業(案)について、他)
- (4) 監事会 平成26年5月25日
 (事業及び会計の監査)
- (5) ワーキンググループ
 第1回 平成26年4月30日
 (神話関連事業、プライベート、これまでのワーキンググループ協議のまとめについて、他)
 第2回 平成26年5月19日
 (プライベートについて、宮崎市観光協会事業の指針について、他)
 第3回 平成26年7月30日(会長・副会長、ワーキンググループ合同会議)
 (平成27年度事業(案)の検討について、平成27年度重点事業について、フラ関連事業について、他)

2. 観光功労者の表彰

期 日：平成26年6月27日

受賞者：個人3名

会員数

平成26年3月31日	正会員	318会員
	清武町観光協会継続会員	18会員
	賛助会員	3会員
	合 計 会 員	339会員
平成26年度増減内訳	正会員増	20会員
	(内、清武町観光協会継続会員から正会員へ	5会員含む)
	正会員減	11会員
	清武町観光協会継続会員減	18会員
	合 計 会 員	9会員減
平成27年3月31日	正会員	327会員
	賛助会員	3会員
	合 計 会 員	330会員

その他関連事業（協力会等）

1. 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会

(1) 球春みやざきベースボールゲームズ

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間中の実戦形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへ宮崎での練習試合開催を呼び掛け、3回目の開催となった。本県でキャンプ中の福岡ソフトバンク、オリックス、埼玉西武、沖縄でキャンプを実施している千葉ロッテ、東北楽天の2球団に韓国プロ野球斗山ベアーズが加わり、6球団にて開催された。自治体及び団体で構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり大会運営を行い、テレビ・ラジオなどのCM告知、印刷広告等を実施した。なお、当協会は、実行委員会の事務局として取り組んだ。

支援内容：試合運営にかかわる経費の支援、球団への交通費・宿泊費の一部負担 等

観客数：24,200名

【試合結果】

[2月24日]

福岡ソフトバンクホークス	1対2	千葉ロッテマリーンズ (アイビススタジアム)	観客数7,000人
オリックス・バファローズ	5対8	斗山ベアーズ (SOKKENスタジアム)	観客数1,700人
埼玉西武ライオンズ	3対1	東北楽天ゴールデンイーグルス (KIRISHIMAサンマリンスタジアム宮崎)	観客数3,000人

[2月25日]

福岡ソフトバンクホークス	4対0	斗山ベアーズ (アイビススタジアム)	観客数5,000人
オリックス・バファローズ	11対1	東北楽天ゴールデンイーグルス (SOKKENスタジアム)	観客数3,500人
埼玉西武ライオンズ	9対6	千葉ロッテマリーンズ (KIRISHIMAサンマリンスタジアム宮崎)	観客数4,000人

[2月26日]

雨天によるグラウンドコンディション不良のため全試合中止

2. 読売巨人軍宮崎協力会

(1) 読売巨人軍キャンプ受入事業

平成26年シーズンにリーグ優勝に輝いた読売巨人軍の歓迎式を宮崎ブーゲンビリア空港で行うとともに、サンマリンスタジアム宮崎横に飲食販売ブース「ボールパークG」を開設した。また歓迎装飾やステージイベントを行う等、歓迎ムードや賑わいを創出した。

春季キャンプ：平成27年2月1日～15日

観客数：212,000名

3. 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会

(1) 福岡ソフトバンクホークスキャンプ受入事業

平成26年シーズン日本一に輝いた福岡ソフトバンクホークスの歓迎式を宮崎ブーゲンビリア空港で行うとともに、キャンプ地宮崎市生目の杜運動公園内に飲食・物販販売ブース「ホークスビレッジ」を開設した。また、歓迎装飾やステージイベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。

秋季キャンプ：平成26年10月30日～11月22日

観客数：未発表

春季キャンプ：平成27年2月1日～26日

観客数：333,300名

(2) 「工藤監督歓迎・めざせ連続日本一パレード in みやざき」の開催

2014シーズンでの球団日本一と工藤新監督の歓迎を行うために、宮崎市中心部でのパレードを実施した。

期 日：平成27年1月31日

場 所：宮崎市橋通り（県庁～デパート前交差点～県庁）

観客数：50,000名

4. オリックス・バファローズ宮崎協力会

(1) オリックス・バファローズ宮崎協力会設立総会

平成26年8月25日の春季キャンプ実施決定に伴い、47団体による協力会の設立総会を行った。本会には、オリックス(株)やオリックス野球クラブ(株)からも代表取締役社長の西名氏・専務取締役の湊氏・球団本部長の瀬戸山氏等も出席され盛大に行われた。また、総会後の懇親会では、球団マスコットである「バファローブル」「バファローベル」も登場し会場を盛り上げ、交流を深めた。

期 日：平成26年12月19日

場 所：宮崎観光ホテル

(2) オリックス・バファローズキャンプ受入事業

初の宮崎キャンプの実施に伴い、空港での歓迎式を行うとともに、キャンプ地宮崎市清武総合運動公園内に飲食販売ブース「バファローズタウン」を開設した。また、歓迎装飾やステージイベント、休養日などを利用した各種イベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。

春季キャンプ：平成27年2月1日～26日

観 客 数：168,140名

5. Jリーグ等宮崎協力会

Jリーグ等のキャンプに伴い、空港や練習会場での歓迎や特産品の差し入れを行い、歓迎看板及びフラッグを設置し歓迎ムードを高めた。また、グラウンド整備を始めとした受入体制の充実に努めた。

また、今年度初めて「Jリーグ・スカパー！ニューイヤーカップ」が開催され、3クラブが参加し賑わいを見せた。

【春季キャンプ】

- | | | |
|--------------------|------------------|--------------------------------|
| (1) 浦和レッドダイヤモンズ | 平成27年1月16日～1月26日 | 宮崎市国際海浜エントランスプラザ |
| (2) 鹿島アントラーズ | 平成27年1月22日～2月4日 | KIRISHIMA ハイビスカス宮崎県総合運動公園陸上競技場 |
| (3) アビスパ福岡 | 平成27年2月2日～2月14日 | 生目の杜運動公園 陸上競技場 |
| (4) 横浜F・マリノス | 平成27年2月3日～2月14日 | シーガイア スクエア1 |
| (5) セレッソ大阪 | 平成27年2月9日～2月21日 | 宮崎市国際海浜エントランスプラザ |
| (6) 徳島ヴォルティス | 平成27年2月9日～2月21日 | KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園ラグビー場 |
| (7) 大宮アルディージャ | 平成27年2月10日～2月16日 | KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園サッカー場 |
| (8) ジェフユナイテッド市原・千葉 | 平成27年2月10日～3月15日 | 宮崎市清武総合運動公園 |
| (9) サンフレッチェ広島 | 平成27年2月12日～2月23日 | シーガイア スクエア1 |
| (10) ファジアーノ岡山 | 平成27年2月14日～2月22日 | 生目の杜運動公園 陸上競技場 |
| (11) ベガルタ仙台 | 平成27年2月14日～3月1日 | KIRISHIMA ハイビスカス宮崎県総合運動公園陸上競技場 |

○市民との交流

鹿島アントラーズサッカー教室

期 日：平成27年1月24日

参加者：約106名

アビスパ福岡サッカー教室

期 日：平成27年2月8日

参加者：97名

○チーム本拠地への表敬訪問

鹿島アントラーズ・モンテディオ山形・セレッソ大阪

6. みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会

イースタン6球団で開始したプロ野球秋季教育リーグは、平成21年度からみやざきフェニックス・リーグと名称を変え、ファーム全12球団、四国アイランドリーグ選抜Plus、韓国プロ野球3球団を加え合計16球団の参加となり年々盛り上がりを見せている。また、歓迎ムードを高めるため歓迎バナーの掲出、さらには選手会の協力でキャッチボールイベントなどを実施した。運営面では、各球場に職員が常駐するなど様々な面で支援を行った。毎年恒例の前夜祭は台風の影響で中止となった。

期 間：平成26年10月6日～27日（22日間）144試合

実施試合：120試合（雨天中止など24試合）

会 場：アイビススタジアム、KIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎、他県内各球場（計：10球場）

来場者数：27,404名（前年比73%）

7. ダンロップフェニックストーナメント宮崎協力会

内容については、ダンロップフェニックストーナメント欄に記載

8. みやざき市ロケ応援隊

ロケ地紹介やエキストラ紹介等の協力依頼があった際は、情報を収集し依頼先へ案内をした。
宮崎の観光スポットや食に関する情報等に関するものが主であった。

案内件数：12件